

G-MAPI (世界地質図データベースの紹介)

中沢 都子¹⁾・菅原 義明¹⁾

1. はじめに

地質調査情報部地質情報管理室では、地質の調査に関する文献資料の整備・管理、データの整備及び提供、地形測量、地質情報の標準化の業務を行っています。

地質に関する文献を対象としたデータベースとしては下記のものを作成しています。

- ・GEOLIS (日本地質文献データベース)
- ・G-MAPI (世界地質図データベース)
- ・J-MAPI (日本地質図索引図データベース)

ここでは、2001年10月からwebで一般公開しているG-MAPI (世界地質図データベース)について、簡単にご紹介いたします。

G-MAPIとは

- ①地質調査情報部が文献交換等(155ヶ国)で入手した世界各国の地質図類の所蔵状況をデータベース化したものです。



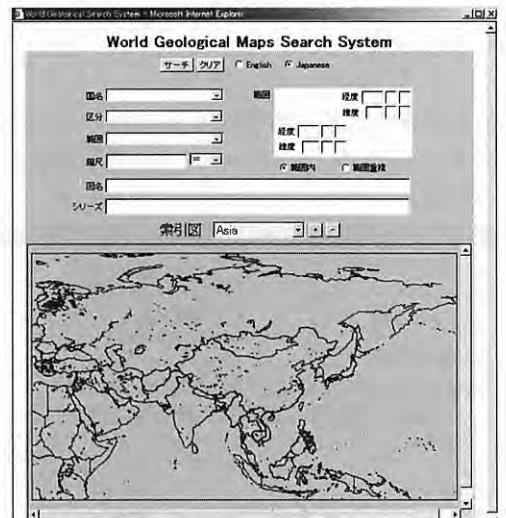
第1図 G-MAPI (世界地質図データベース)の初期画面。

- ②緯度・経度情報を含んでいますので、地図上からの検索が可能です。
- ③データ量は現在約10,000件、ほぼ月1回は更新し、年700件の増加を続けています。
次のURLで検索ができます。
<http://www.aist.go.jp/RIODB/g-mapi/index.html>

2. 検索方法の概略

第1図が初期画面です。

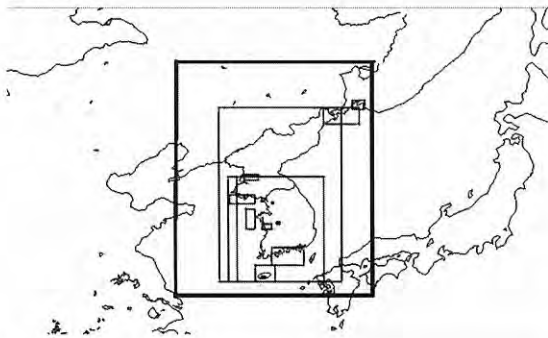
- ①EnterをクリックしますとAppletが起動し、検索画面が出ます。
- ②例として、索引図でアジアを選択し、朝鮮半島を検索してみました(第2図)。
検索方法は a.書誌事項での検索と、b.地図画面上で矩形を指定して検索する方法があります。
a.の検索では「国名」「区分」「範囲」「縮尺」「図



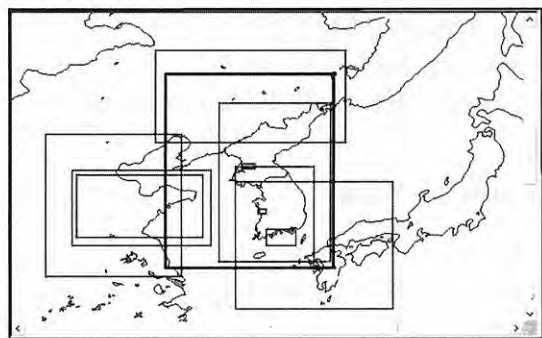
第2図 G-MAPI (世界地質図データベース)の検索画面。

1) 産総研 地質調査情報部

範囲内の例



範囲重複の例

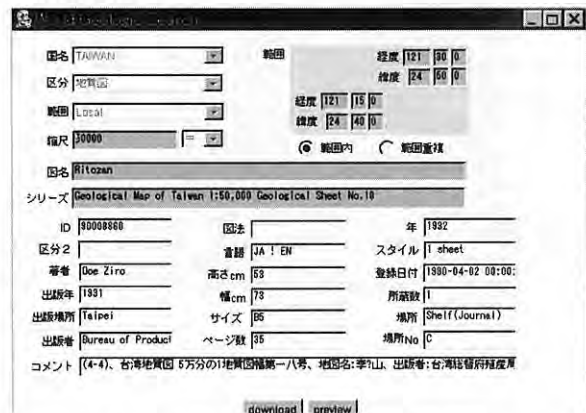


第3図 データベースの範囲内の例(上)と範囲重複の例(下)。

名」「シリーズ」で検索できます。

b.の検索方法には、さらに「範囲内」検索と「範囲重複(区画内を含む地図の意味)」検索の2通りの検索方法が採用されています。第3図に例を示します。

③検索結果の詳細は地図画面上の黄色い矩形か、図名リストをダブルクリックすると表示されます(第4図)。



第4図 データベースの検索結果詳細例。



第5図 preview画像の表示例。

「download」をクリックして、検索結果をCSV形式で検索者のパソコンにダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータを利用して個人のデータベースを作成することも可能です。

「preview」をクリックすると、G-MAPIに収録された地図中、著作権法上の保護からはずれた地図が、プレビュー画像画面で見ることができます。主に古い地図です(第5図)。

3. 問題点と今後の検討課題

①データの遡及登録

1996年にデータの入力を開始したため、それ以前の膨大な地質図データが未登録です。これらの遡及入力を進めています。

②多言語対応を検討します。

③現在開発している、前述の他の2つの地質文献データベース(GEOLIS,日本地質図索引図)との検索方法の統一化を検討しています。

* 若干の不具合について

JAVAの開発環境をJRE1.3で行ったため、検索するPCのJREが1.2か、あるいは1.4で不具合がことがあります。現象は、検索動作によっては次の動作に移行する時間が長すぎる場合があります、利用者がPCのフリーズと感ずる場合があります。今は、不具合が出た場合、JRE1.3をインストールして、

検索されることをお勧めしています。なお、この部分は改修を予定しています。

4. さいごに

地質調査情報部地質情報管理室では、地質に関わる文献について、総合的な検索が可能なデータベース作りを目指しています。そのためには情報を集めること、即ち収集資料の充実が何にも増して重要です。そして検索されたデータ(文献)は必ず所蔵し、閲覧等で提供できる体制を保ちたいと願っています。

日本国外の資料収集は地質調査総合センターの出版物である「研究報告」「地質図類」等と世界各

国の地球科学関連機関出版物との交換により支えられています。当室に交換として情報を寄贈して下さる世界155ヶ国の機関別内訳は「280研究機関」「197大学」「227公共機関」「38学協会」にもなります。G-MAPIも含め、データベース作成等に際しては地質調査総合センター内での協力もあり、現在に至っています。

今後も各方面からの要望に応じて、より使い易いデータベース提供のため、データの充実、システムの改善等に努力を続けて行きます。

NAKAZAWA Miyako and SUGAWARA Yoshiaki (2003): Introduction of G-MAPI (World Geological Maps Search System).

<受付: 2003年5月9日>